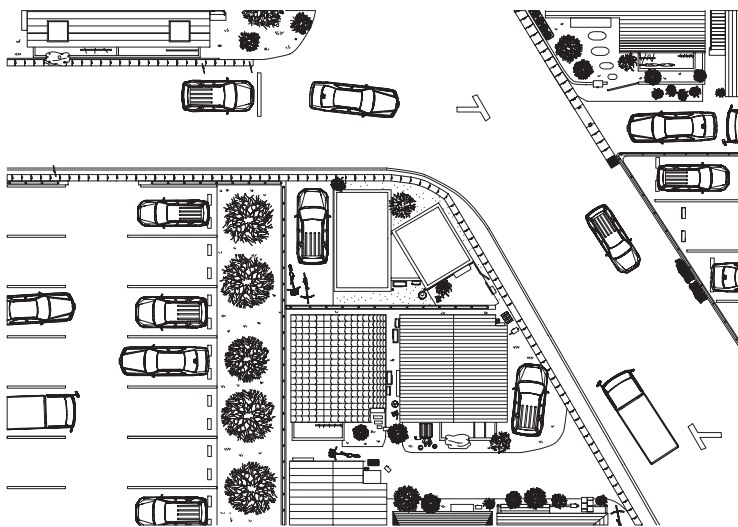


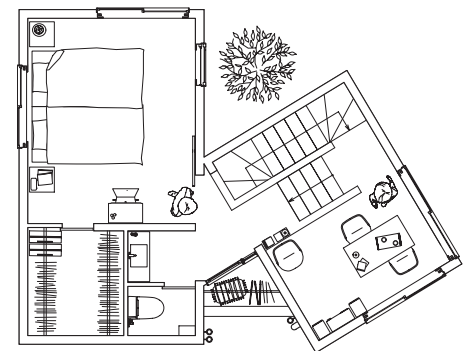
所在地： 神奈川県川崎市
 設計・監理： 有限会社藤村龍至建築設計事務所
 構造設計： オーノ JAPAN
 施工： 株式会社大勝建設
 用途： 住宅
 敷地面積： 65.39 m²
 建築面積： 32.77 m²
 延床面積： 96.83 m²
 構造： 木造
 階数： 地上3階
 竣工時期： 2009年3月(予定)

掲載誌：
 2008「JA」70号(新建築社)

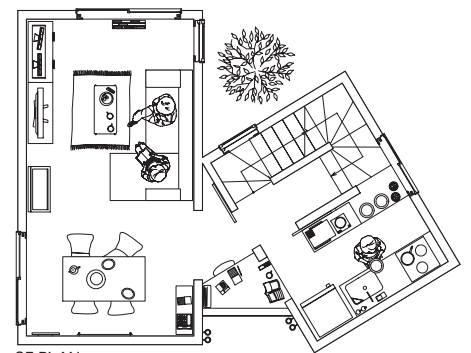
郊外の、鈍角の角に面する角地に小さく建つ住宅。特徴的な敷地のかたちを味方につけて、すべての部屋を外に挟まれるようにレイアウトすることで、明るくてさわやかな生活の風景を作ろうとしている。また、2つの隙間に吸気口と排気口を集めて建築全体の呼吸を整えることで、どの部屋においても夏は足もとを風が通り抜けるように設計されている。ここでは、いびつな敷地のかたち、スキップフロアを実現するための構造の分節、効率的な設備ルート、風の抜けという目に見えない快適さなど、この場所に生活を展開するために必要なさまざまな条件が統合されている。



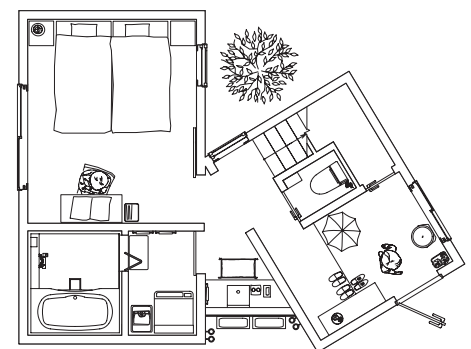
SITE



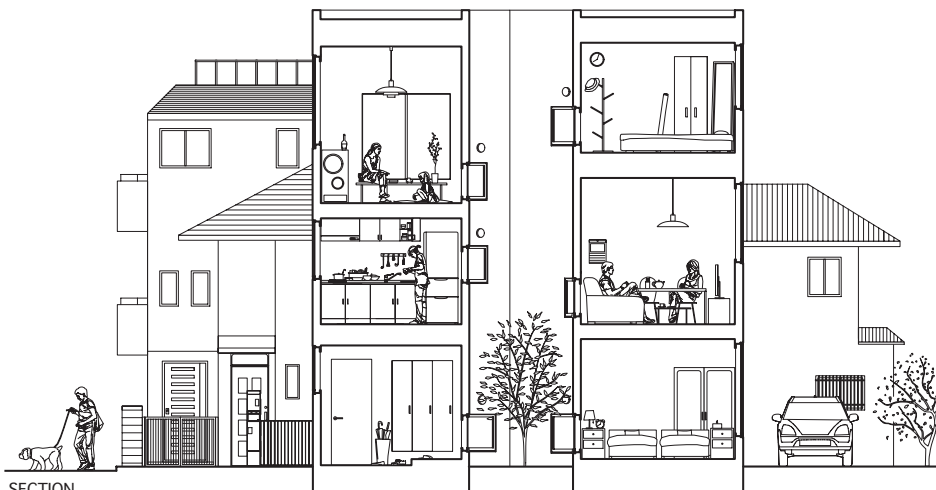
3F PLAN



2F PLAN



1F PLAN



SECTION